

人間科学科

教育基本方針

心理学・哲学・芸術学の知を関連づけながら「人間とは何か」を探求することにより、社会の問題を多角的に捉え、柔軟に解決することのできる人物の育成をめざします。

卒業認定・学位授与の方針

甲南大学では、学生一人ひとりの天賦の特性を啓発し、人物教育率先の甲南学園建学の理念を実現することを目的としています。人間科学科の教育基本方針のもと、卒業必要単位数130単位以上(基礎共通科目又は国際言語文化科目18単位 外国語科目8単位 保健体育科目2単位 専門教育科目102単位以上)を修得し、次の能力・資質を身につけた学生に、学士(文学)の学位を授与します。

- (1) 自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができます。
- (2) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力を有しています。
- (3) 人文科学・自然科学・社会科学に関する基礎的教養、自己の能力・資質を社会生活で活用し得る基本的な技能及び自己の健康増進に関する技能を有しています。
- (4) 世界に通用する国際教養力を有しています。
- (5) 各専門分野(心理学分野、哲学・芸術学分野)において研究、実践、表現等を行う能力を有しています。
- (6) 自らの考えを適切な手段によって表現し、他者に伝える力を有しています。
- (7) 的確な問いをたてて、時代性・地域性をふまえて問題解決を図る意志と能力を有しています。

教育課程編成・実施の方針

文学部人間科学科では、卒業認定・学位授与の方針に掲げる能力・資質などを修得させるために、基礎共通科目、国際言語文化科目、外国語科目、保健体育科目、キャリア創生共通科目、専門教育科目及びその他必要とする科目を体系的に編成し、講義、演習、実習若しくは実技のいずれか又はこれらを適切に組み合わせた授業を開講します。特に、文学部及び本学科では、①学生一人ひとりの顔が見える少人数クラス、②基礎・応用・発展の積み上げ方式による段階的学修、③研究リテラシー、問題解決能力、専門分野の知識の3本柱による系統的学修の考え方で教育課程を編成し、実施します。

また、卒業認定・学位授与の方針と各科目の関係性及び到達目標を示すカリキュラムマップ、カリキュラムの体系性・系統性を示すカリキュラムツリーを提示し、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

カリキュラムは、各科目において学生が修得したGPA及び、到達目標に定める学生の知識・能力の修得状況を集計し、その集計値を検証することにより見直し・改善を行います。

教育内容、教育方法、学修成果の評価については以下のように定めます。

1) 教育内容

- (1) 初年次から2年次にかけての基礎演習を必修とし、基礎的な読解力及び表現力を向上させるとともに、専門分野への導入を行います。
- (2) 外国語によるコミュニケーション能力や異文化理解について学ぶ科目、心身両面の健康に対する配慮を学ぶ科目、情報リテラシーを学ぶ科目を配置します。
- (3) 専攻分野以外の領域と建学の理念を含む幅広い基礎的な知識を学ぶ基礎共通科目、異文化理解について学ぶ国際言語文化科目を配置します。
- (4) 少人数のゼミで質問力や問題解決能力などの社会人基礎力を育成しながら、専門分野の研究、実践、表現等の能力を鍛えます。
- (5) 専攻分野に関する知識及び論理的思考力を習得するため、初年次段階から年次進行に合わせて段階的に高度化する専門科目を体系的に配置します。
- (6) 各自の天賦の特性と専攻分野に関する知識を社会でどのように生かしていくのかを考えるとともに、社会で活用できる力を身につけるため、キャリア教育並びにキャリア形成支援を1年次から4年次まで継続的に実施します。
- (7) 地域連携講座科目を通じて、地域の中で自己と他者を総合的に捉える力を養います。
- (8) 卒業研究(卒業論文)により、在学中に学んだことを集大成します。

2) 教育方法

- (1) 1)に掲げた教育内容を身につけるために、講義、演習、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により授業を実施します。
- (2) 論理的思考力、伝えたい内容を適切に表現し伝達する能力、問題解決力を養成するとともに、他者と協調・協働し、自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観について学ぶために、学生一人ひとりの顔がわかる少人数で学生参加型の実習・演習などを重視したクラス編成を行います。
- (3) 授業の実施においては、考える力や洞察力を涵養するために、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習、グループ・ディスカッション、ディベートなどを中心としたアクティブ・ラーニングを積極的に活用します。
- (4) 成績評価をGPAで表示するとともに、学位プログラムごとの到達目標と各科目の関係を明確にし、知識・能力の習得状況を学修ポートフォリオを通じて学生にフィードバックします。

3) 学修成果の評価

学生の学修成果についての評価方法を各科目のシラバスで示し、その方法に従って評価します。

到達目標		対応する卒業認定・学位授与の方針(学科)の番号
A	基礎的な読解力および文章表現力を向上させる。	(6)
B	質問力や問題解決能力などの社会人基礎力を育む。	(1)(7)
C	専門分野以外の領域を教養として学び、知への興味や関心を培う。	(3)(7)
D	外国語によるコミュニケーション能力や情報リテラシーを養う。	(4)(6)
E	大学での学びを自分の将来と結びつけて考える力を養う。	(2)(6)(7)
F	地域の中で自己と他者を総合的に捉える力を養う。	(1)(7)
G	世界に通用する国際教養力を身につける。	(3)(4)
H	心理学分野、または、哲学・芸術学分野において研究、実践、表現等を行う能力を鍛える。	(5)
I	専門分野における自らの考えを適切な手段によって表現し、他者に伝える力を養う。	(6)
J	専門分野において、的確な問いをたてて問題解決を図る意志と能力を培う。	(5)(7)

人間科学科 専門教育科目表

[2018年度(平成30年度)の入学生に適用]

授業科目名		単位数	配当年次	到達目標									
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
必修科目	人間科学入門	2	1	○	○			○			○	○	
	人間科学基礎演習I	2	1	○	○		○	○			○	○	
	人間科学基礎演習II	2	2	○	○		○	○			○	○	
	人間科学基礎演習III	2	2		○						○		○
	演習I	4	3	○	○			○		○	○	○	○
	演習II	4	4	○	○			○		○	○	○	○
	卒業研究	8	4	○	○						○	○	○
以上24単位必修													
融合科目	融合フォーラム(死生学)	2	1		○	○		○					
	融合フォーラム(ジェンダー)	2	2		○	○		○		○			
	融合フォーラム(文化と自然)	2	2			○		○	○	○	○		
	融合フォーラム(ファンタジー)	2	3・4			○				○	○		
	西洋古典文化論	2	1	○			○			○	○		
	西洋人間科学思想入門 I	2	1	○	○		○			○	○		
	西洋人間科学思想入門 II	2	1	○	○		○			○	○		
	アート・ワークショップ入門	2	1		○						○		○
	心理学と哲学	2	2	○	○					○	○		
	心理学と芸術	2	2	○	○					○	○		
	環境学入門	2	2	○	○	○				○			
	身体論	2	2							○	○		
	トラウマ学	2	2			○					○	○	○
	芸術療法	2	3・4					○			○	○	○
防災心理学	2	3・4								○	○	○	
④以上のうち12単位以上選択必修													
基礎科目	心理学概論	2	1	○				○			○		
	こころの科学	2	1	○		○		○			○		
	発達心理学	2	1		○			○			○		
	学習・言語心理学	2	1	○	○			○			○		○
	哲学入門	2	1	○	○	○		○		○			
	倫理思想基礎論 I	2	1	○	○	○		○		○			
	倫理思想基礎論 II	2	1	○	○	○		○		○			
	西洋美術史	2	1							○		○	
	日本美術史	2	1			○				○		○	
	文学思想史	2	1	○	○	○				○	○		
	平和学	2	2		○			○	○	○			
	芸術社会史	2	2	○		○				○			
	心理学史I	2	3	○	○						○	○	○
	心理学史II	2	3								○	○	○
⑤以上のうち12単位以上選択必修													
分野共通	欧文講読基礎 I	2	2	○	○	○	○			○	○		
	欧文講読基礎 II	2	2	○	○	○	○			○	○		
	欧文講読 I	2	3・4				○			○	○		
	欧文講読 II	2	3・4				○			○	○		
	欧文講読 III	2	3・4				○			○	○		
	欧文講読 IV	2	3・4				○			○	○		
	演習III	4	3	○	○			○		○	○	○	○
哲学分野	現代思想	2	2			○	○		○				
	環境学	2	2	○	○	○				○			
	宗教思想史	2	2	○	○	○		○		○			
	日本哲学史	2	2	○	○	○		○		○			
	メディア哲学	2	2								○	○	
	ヒューマンライツ	2	2		○			○	○	○			
	西洋史概説 I	2	2	○		○				○			
	西洋史概説 II	2	2	○		○				○			
	西洋社会史	2	2			○		○		○			
	哲学思想史	2	3		○						○	○	○
比較思想史	2	3・4		○	○		○		○				

授業科目名		単位数	配当年次	到達目標											
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J		
展開科目	芸術学分野	人間環境論Ⅰ	2	3		○	○			○	○				
		人間環境論Ⅱ	2	3		○	○			○	○				
		倫理思想史	2	3	○		○		○				○		
		サウンドスケープ研究	2	1								○	○		
		視覚メディア論	2	1									○	○	
		マンガ・アニメ史	2	1					○			○	○		
		モダンアート研究	2	2		○						○			○
		映像表現研究	2	2	○	○	○						○	○	○
		サブカルチャー研究	2	2		○						○			○
		芸術表象論	2	2								○		○	
		アート・ワークショップ実践	2	2									○	○	○
		現代芸術研究	2	3		○						○			○
		身体表現研究	2	3・4								○	○	○	
		現代芸術ワークショップ	2	3			○		○			○		○	
		デザイン・ワークショップ入門	2	3				○	○	○			○	○	
		デザイン・ワークショップ実践	2	3				○	○	○			○	○	
	言語表現論	2	3・4	○		○		○							
	心理学分野	心理学統計法	2	1		○		○				○	○	○	
		発達臨床心理学	2	1		○			○			○			
		心理学実験実習	2	1		○		○				○	○	○	
		心理療法	2	2					○			○	○	○	
		力動的心理学	2	2		○			○			○	○	○	
		臨床心理学概論	2	2		○			○			○		○	
		社会・集団・家族心理学	2	2		○			○			○	○	○	
		心理検査法	2	2		○			○			○	○	○	
		心理学研究法	2	2		○			○			○	○	○	
		教育・学校心理学	2	2		○			○			○	○	○	
		精神疾患とその治療	2	2			○		○			○	○	○	
		神経・生理心理学	2	2			○		○			○	○	○	
		心理的アセスメント	2	2		○			○			○	○	○	
		心理尺度構成法実習	2	3								○	○	○	
		心理調査計画法	2	3								○	○	○	
心理地域援助		4	3・4					○	○		○	○	○		
知覚・認知心理学	2	3・4								○	○	○			
健康・医療心理学	2	3・4			○		○			○	○	○			
◎以上のうち32単位以上選択必修															
関連科目	日本文学史Ⅱa	2	2	○		○		○							
	日本文学史Ⅱb	2	2	○		○		○							
	NPO/NGO論	2	2	○	○	○		○	○						
	メディア文化論	2	2	○	○	○		○	○						
	地域社会論	2	2	○	○	○		○	○						
	社会心理学	2	2	○				○	○		○	○			
	社会意識論	2	2	○		○		○	○		○				
	現代史Ⅰ	2	2	○		○					○				
	現代史Ⅱ	2	2	○		○					○				
	比較文学特殊講義	2	3	○		○		○				○			
	アメリカ文学思潮史Ⅰ	2	3	○			○				○				
	アメリカ文学思潮史Ⅱ	2	3	○			○				○				
	イギリス文学思潮史Ⅰ	2	3	○			○				○				
	イギリス文学思潮史Ⅱ	2	3	○			○				○				
	ソーシャル・キャピタル論	2	3	○						○				○	
	西洋史研究Ⅰ	2	3	○		○					○				
	西洋史研究Ⅱ	2	3	○		○					○				
	生涯学習概論	2	1	○	○	○		○							
博物館概論	2	1		○	○		○	○	○	○	○		○		
博物館教育論	2	1		○			○	○	○	○			○		
考古学Ⅰ	2	1			○		○								

授業科目名		単位数	配当年次	到達目標										
				A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
資格科目	博物館学芸員資格科目	考古学Ⅱ	2	1			○		○					
		歴史と美術	2	2	○		○				○			
		博物館経営論	2	2					○			○	○	○
		博物館資料論	2	2					○	○	○	○		
		博物館実習Ⅰ	1	2		○	○		○	○	○		○	○
		民俗学の諸問題	4	2	○		○		○	○		○		
		環境生物学	2	2			○		○	○				○
		生態学	2	2			○		○	○				○
		博物館展示論	2	3					○			○	○	○
		博物館資料保存論	2	3			○		○	○	○	○		○
		博物館情報・メディア論	2	3					○	○	○	○		
		博物館実習Ⅱ	1	3		○	○		○	○	○		○	○
		博物館実習Ⅲ	1	4		○	○		○	○			○	○
		教職科目	IT応用	2	1	○	○	○	○	○				
	政治学入門		2	1		○	○		○		○			
	社会人間学		2	2	○		○		○	○		○		
	社会学概論		2	2	○		○		○	○		○		
	文化人類学		2	2	○		○				○			
	多文化共生論		2	2	○		○				○			
	メディア研究		2	2		○			○	○			○	
	コミュニケーション研究		2	2		○			○	○			○	
	政治学原論		2	2		○	○		○		○			
	法律学概論		2	2		○	○		○		○			
	アジア史概説Ⅰ		2	2	○		○				○			
	アジア史概説Ⅱ		2	2	○		○				○			
	人文地理Ⅰ		2	2	○		○				○			
	人文地理Ⅱ		2	2	○		○				○			
	地誌Ⅰ	2	2	○		○				○				
地誌Ⅱ	2	2	○		○				○					
日本史概説Ⅰ	2	2	○		○				○					
日本史概説Ⅱ	2	2	○		○				○					
自然地理学	2	2	○		○				○					

卒業必要単位数102単位以上

【卒業必要単位数】

1. 文学部人間科学科の学生は、次に定めるところに従って合計130単位以上修得しなければならない。

基礎共通科目または国際言語文化科目	18単位
外国語科目	8単位
保健体育科目	2単位
専門教育科目	102単位以上
必修科目	24単位
選択必修科目	①より ②より ③より
自由選択科目	12単位以上 12単位以上 32単位以上
合計	130単位以上

2. 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修または選択必修の単位数に充てることができない。

- ① 文学部他学科の専門教育科目および共通・関連科目(ただしキャリア科目は2単位以内)
- ② 中級・上級外国語(国際言語文化科目を選択した者が履修するコースの中の中級外国語を除く)については、16単位以内
- ③ 海外語学講座・留学支援科目(国際言語文化科目を選択した者が履修するコース中の留学支援科目を除く)については、8単位以内
- ④ 生涯スポーツについては、2単位以内
- ⑤ 関係学部長の許可を得た他学部の専門教育科目およびキャリア創生共通科目(キャリアデザイン系科目は除く)については、あわせて10単位以内